

市場調査結果について

1 民間事業者への市場調査

本事業を P F I 等の事業方式を用いて実施するためには、民間事業者の参加が不可欠であることから、本事業の事業スキームや事業概要書（案）等に対する参入意向や要望等を把握することを目的とした市場調査を実施した。

(1) 実施方法

市場調査の実施方法については、以下のとおりである。

対象	実施方法	備考
<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設企業 ・ リース企業 ・ 運営企業 ・ 金融機関 ・ 設計企業 	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンケート ・ ヒアリング 	ヒアリングについては、アンケートにおいて参加意向を示した企業に対して実施する。

(2) 実施時期

市場調査の実施時期については、以下のとおりである。

・ 依頼時期	: 令和元年（2019年）8月7日～8月14日
・ アンケート回答期間	: 令和元年（2019年）8月27日まで
・ 民間事業者ヒアリング実施時期	: 令和元年（2019年）9月上旬～

(3) 調査対象及び回答状況

市場調査の調査対象及び回答状況は、表1のとおりである。

調査対象の全36社のうち、25社から回答があった（回答率69%）。

表1 回答状況

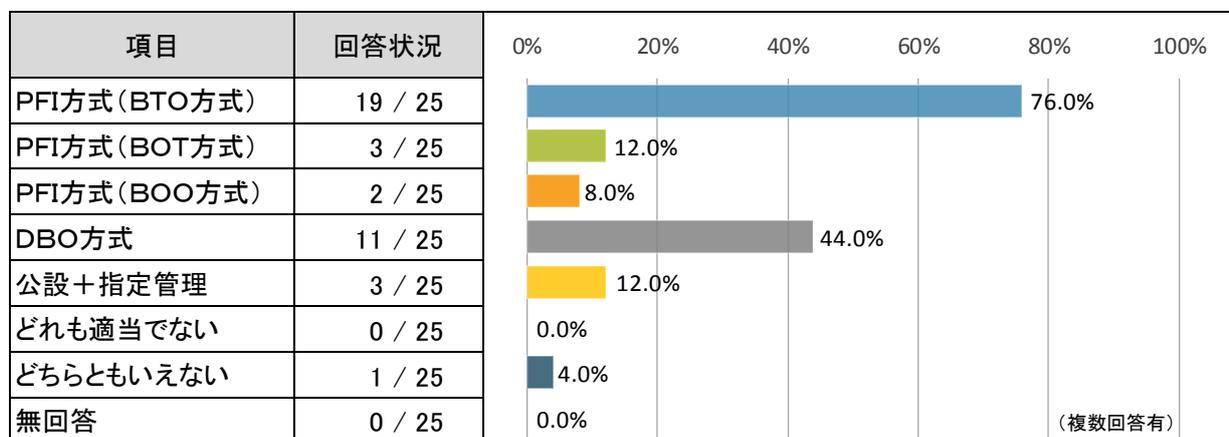
	回答率	依頼数	回答数	回答率
	全企業	36	25	69%
内 訳	建設企業	12	8	67%
	リース企業	3	3	100%
	運営企業	12	8	67%
	金融機関	8	5	63%
	設計企業	1	1	100%

それぞれの設問に対する回答の結果は次のとおりである。

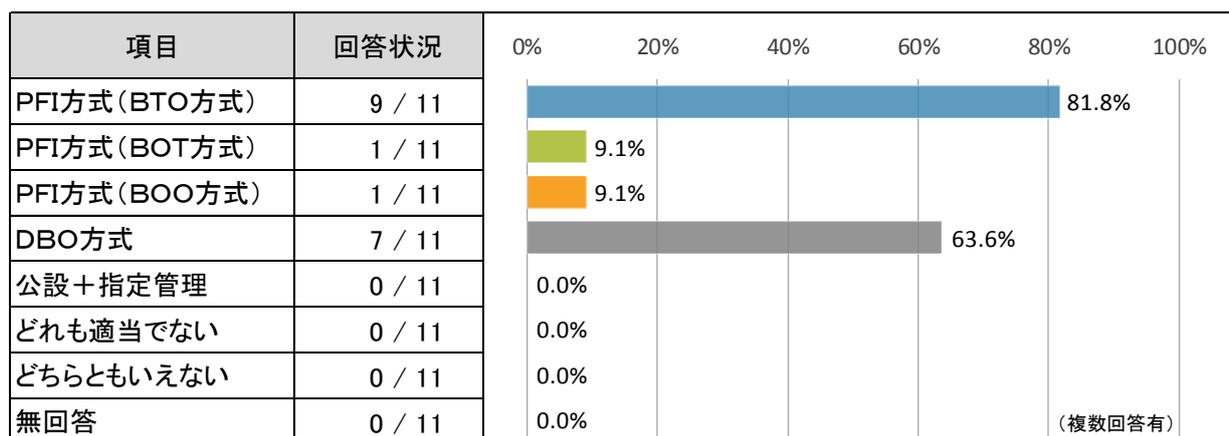
設問1 事業方式について

<質問> 健康増進施設整備について、PFI方式（BTO方式、BOT方式、BOO方式）、DBO方式及び公設+指定管理では、どの方式が適当だと思いますか。

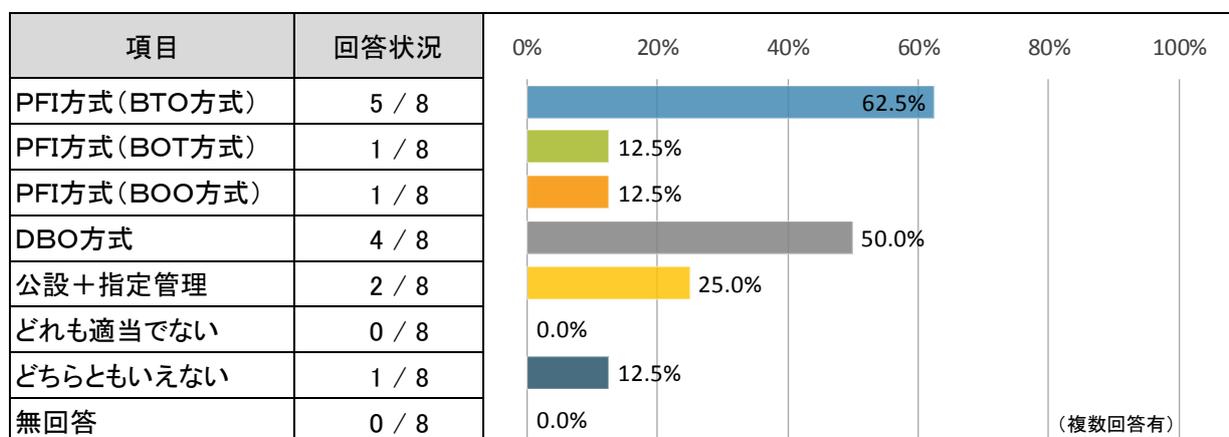
<結果【全体】>



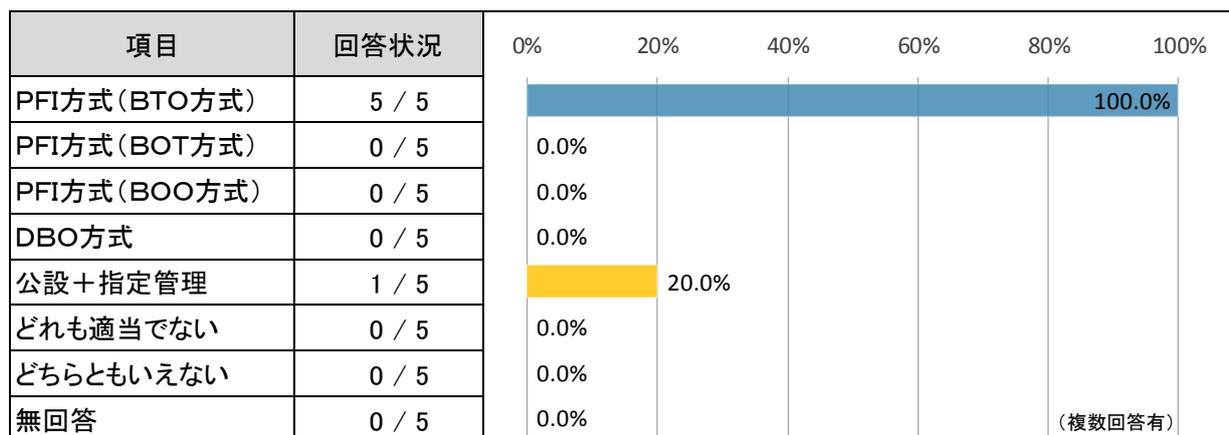
<結果【建設企業+リース企業】>



<結果【運営企業】>



<結果【金融機関】>



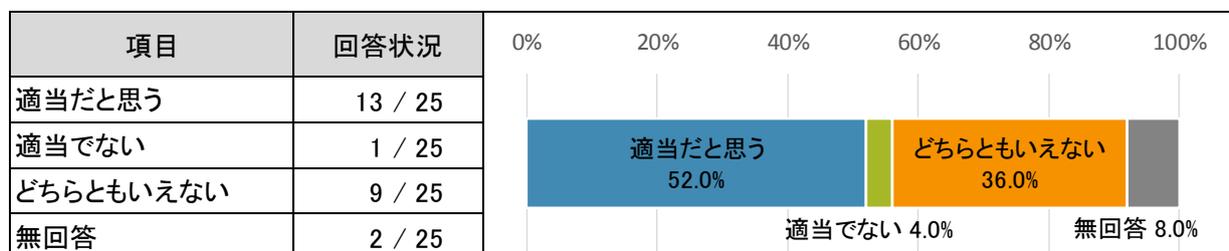
<考察>

- ・ PFI方式(BTO方式) と回答した企業が多かった。次に、DBO方式 と回答した企業が多かった。

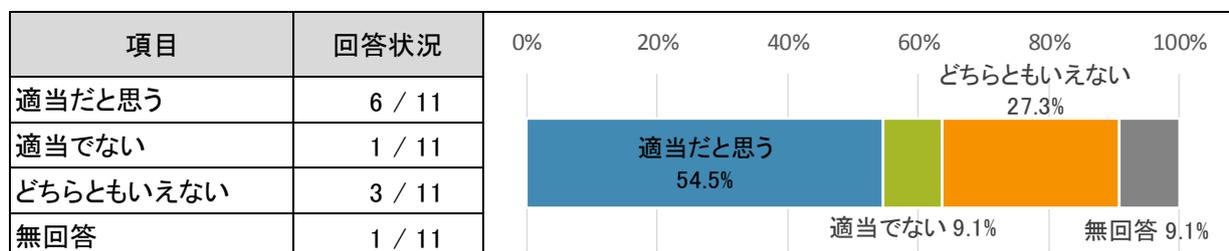
設問2 (1) 事業期間について

<質問> 設計・建設期間は、2年1か月間を想定しています。このことについてどのようにお考えですか。

<結果【全体】>



<結果【建設企業+リース企業】>



<考察>

- ・ 2年1か月の設計・建設期間について、約半数の企業が適当 と回答した。次に「どちらともいえない」に回答した企業が多かったが、内訳としては施設整備を行わない運営企業や金融機関がほとんどであった。

設問2 (2) 開業準備期間について

<質問> 開業準備期間は、何か月程度が適当だと思いますか。

<結果【全体】>

項目	回答状況
1か月	1 / 25
2か月	7 / 25
2～3か月	2 / 25
3か月	4 / 25
最低3か月	1 / 25
3～6か月	1 / 25
無回答	9 / 25

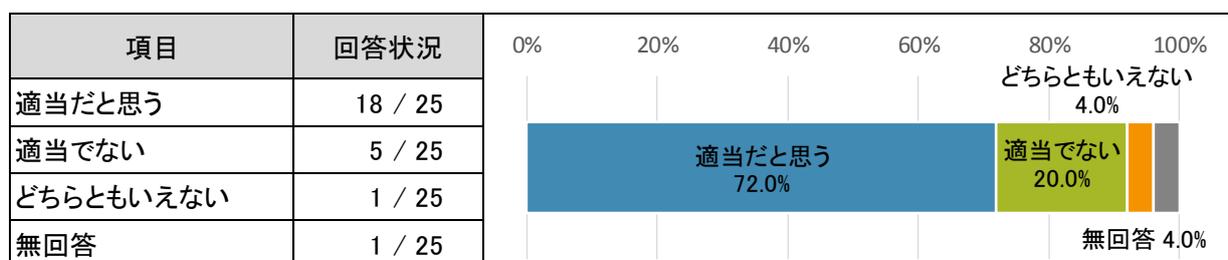
<考察>

- ・ 2か月から3か月を適当とする企業が多かった。無回答の企業も多かったが、内訳としては開業準備業務を行わない金融機関や設計企業がほとんどであった。

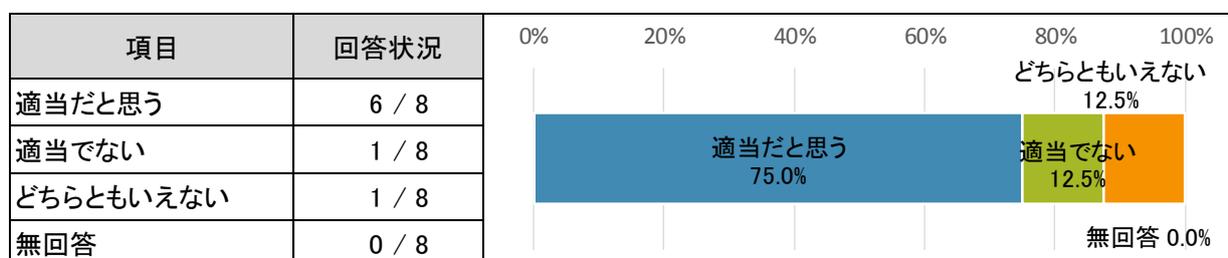
設問2 (3) 維持管理・運営期間について

<質問> 維持管理・運営期間は、15～20年を想定しています。このことについてのどのようにお考えですか。大規模修繕の想定時期も踏まえてお答えください。

<結果【全体】>



<結果【運営企業】>



<考察>

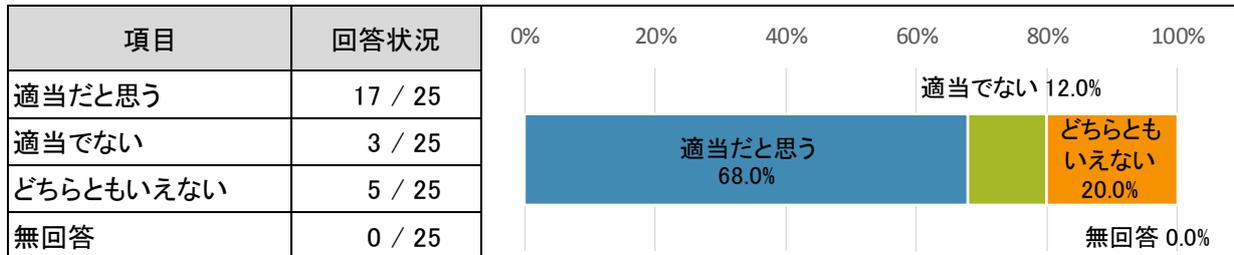
- ・ 約7割の企業から、15年～20年程度の期間を適当とする回答が得られた。
- ・ 民間事業者のリスク増へとつながることから、大規模修繕を含めないほうが望ましいという意見が多く得られた。

設問3 事業範囲について

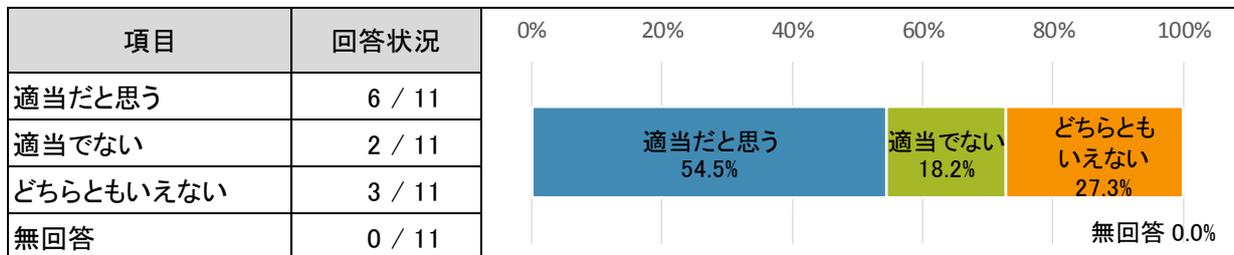
<質問>

民間事業者に委ねる業務として想定しているのは、事業概要書（案）に記載のとおりです。この業務範囲については適当だと思いますか。

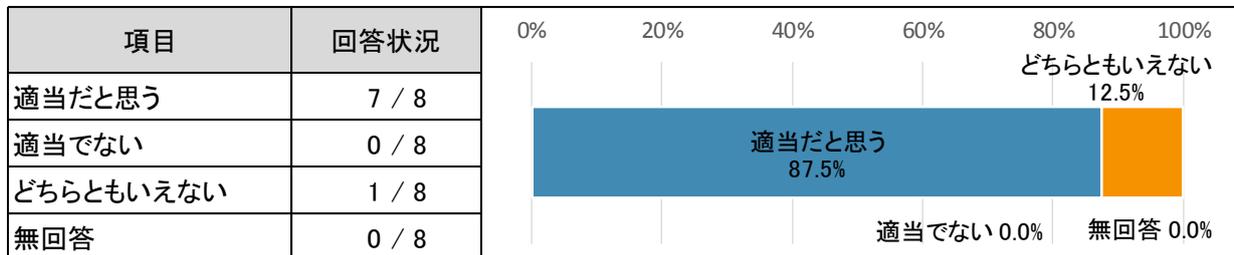
<結果【全体】>



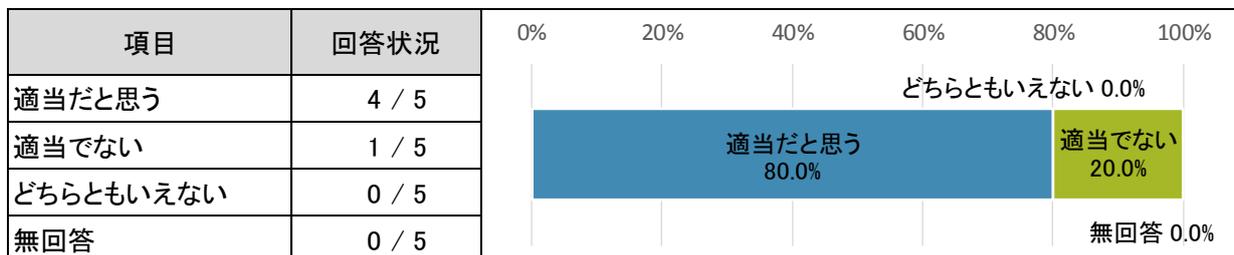
<結果【建設企業+リース企業】>



<結果【運営企業】>



<結果【金融機関】>



<考察>

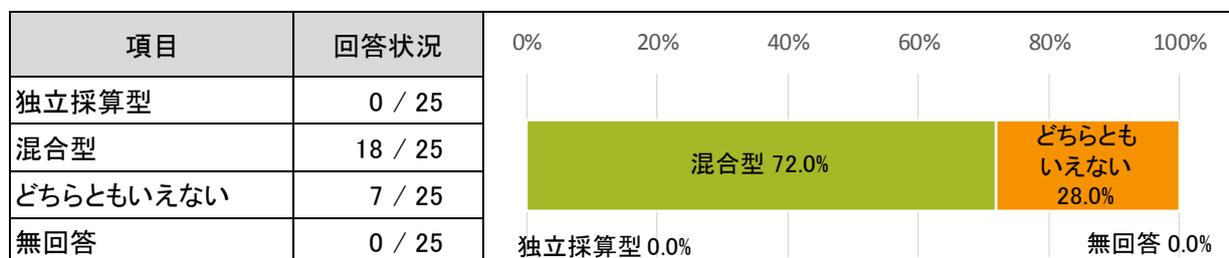
- ・ 基本的な業務内容について、約7割の企業が適当と回答した。
- ・ 民間事業者の参画意欲を高めるため、光熱水費の負担については民間事業者の業務範囲に含めないほうが望ましいとの意見があった。

設問4 事業類型について

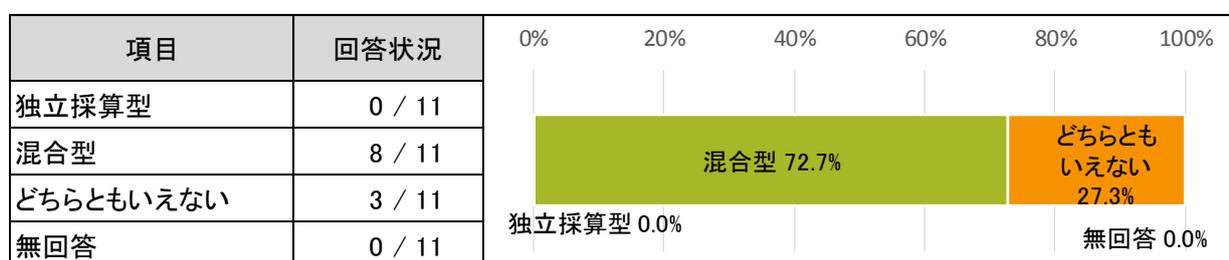
<質問>

事業類型について、どのような事業類型なら参入可能ですか。

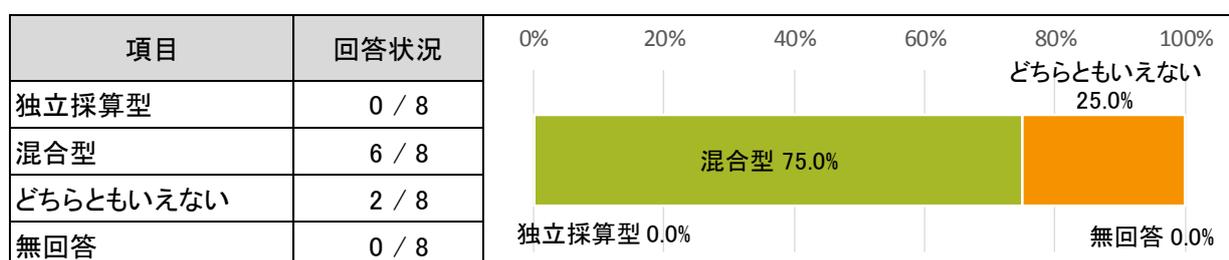
<結果【全体】>



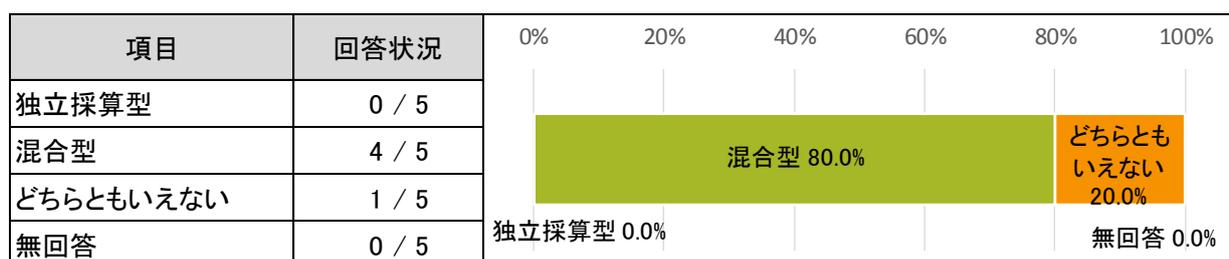
<結果【建設企業+リース企業】>



<結果【運営企業】>



<結果【金融機関】>



<考察>

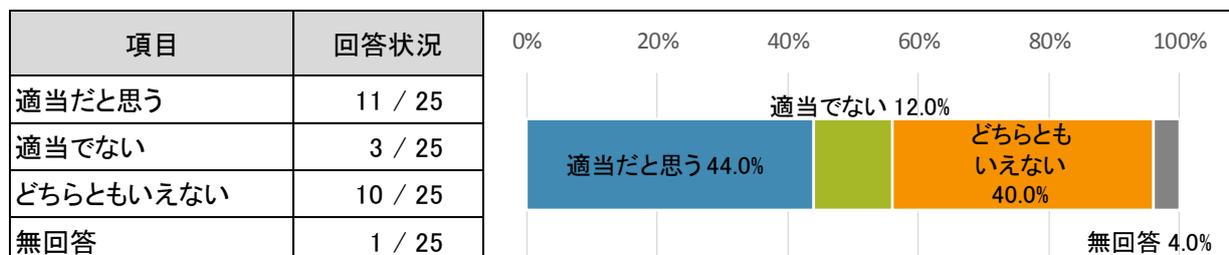
- ・今回の市場調査における前提条件の事業概要（案）では、公共性が高いため、混合型でなければ民間事業者の参入が難しいという結果となった。

設問5 施設規模について

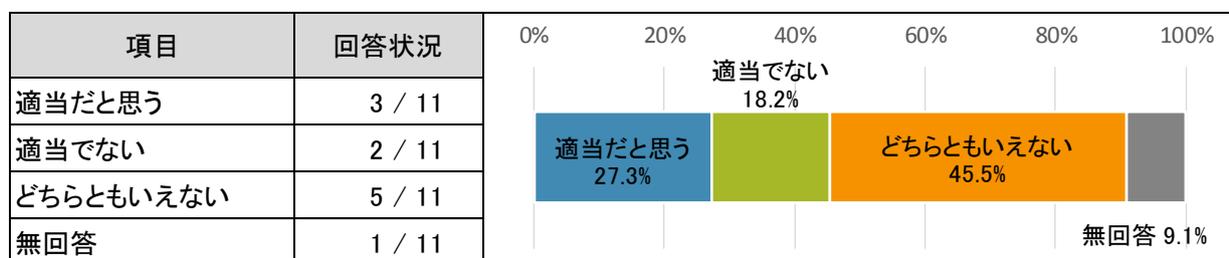
<質問>

施設規模については、事業概要書に記載のとおりです。この施設規模については適当だと思いますか。

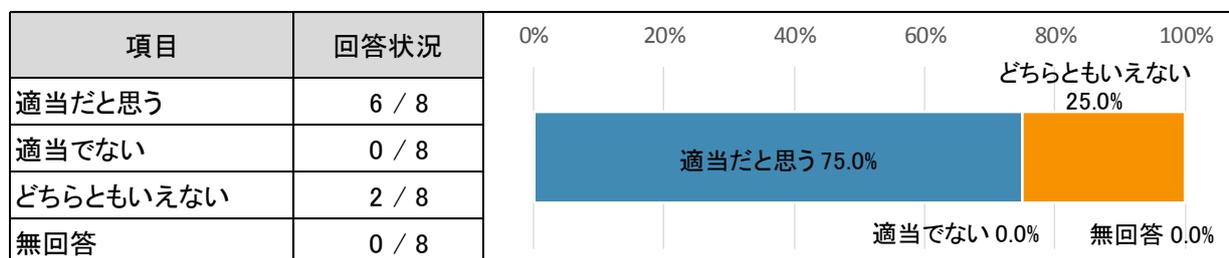
<結果【全体】>



<結果【建設企業+リース企業】>



<結果【運営企業】>



<考察>

- ・全体としては、適当との回答と、どちらともいえないとの回答が約4割でほぼ同数であった。業種別では、建設企業等では、どちらともいえないとの回答が多く、運営企業では、適当との回答が多かった。
- ・今後、事業概要の詳細を検討する中で、施設規模については、必要に応じて、見直す等の検討が必要であると考えられる。